

2009年6月期第2四半期 決算補足資料

株式会社ブロードバンドタワー



目次



2009年6月期第2四半期累計業績概況（連結）・・・・・・・・P. 3

サービス別売上・・・・・・・・P. 8

関西サイト減損について・・・・・・・・P. 12

今後の展開方針・・・・・・・・P. 15

参考資料・・・・・・・・P. 20

**2009年6月期第2四半期累計
業績概況（連結）**

2009年6月期第2四半期 要約



フレックスホスティングの新規顧客獲得による販売拡大

プロダクト（ISILONシリーズ）販売の拡大

ECシステム構築・運用サービスが加速

データセンター設備運用の効率化およびコスト削減

経済環境の悪化が販売活動へ影響

関西サイトの減損処理を実施（特別損失発生）

売上高：5,231百万円（前期比**10.5%増↑**）

営業利益：121百万円

四半期純利益：▲910百万円

2009年6月期第2四半期 業績概況



(単位:百万円)

	2008年6月期	2009年6月期		
	第2四半期累計	第2四半期累計	増減額	増減率
売上高	4,732	5,231	499	10.5%
コンピュータプラットフォーム	4,402	4,643	240	5.5%
Eコマースプラットフォーム	330	588	258	78.1%
売上原価	4,123	4,547	424	10.3%
(対売上原価率)	87.1%	86.9%		
売上総利益	609	683	74	12.2%
(対売上総利益率)	12.9%	13.1%		
営業利益	125	121	△4	△3.7%
(対売上営業利益率)	2.7%	2.3%		
経常利益	125	119	△5	△4.7%
(対売上経常利益率)	2.6%	2.3%		
四半期純利益	45	△910	△955	—
(対売上純利益率)	1.0%	△17.4%		

2009年6月期第2四半期累計 計画値差異



(単位:百万円)

	2009年6月期第2四半期累計		
	当初予想	実績	増減額
売上高	5,250	5,231	△ 18
営業利益 (対売上営業利益率)	40 0.8%	121 2.3%	81
経常利益 (対売上経常利益率)	40 0.8%	119 2.3%	79
四半期純利益 (対売上純利益率)	15 0.3%	△ 910 △17.4%	△ 895

- ・ ECシステム構築・運用サービスの好調
- ・ データセンター設備運用の効率化
- ・ 固定費および経費削減

関西サイト減損による特別損失1,223百万円発生
※税効果会計により△910百万円へ

2009年6月期第2四半期 BS・CF



(単位:百万円)

	08年6月期 通期 (08. 6. 30)	09年6月期 第2四半期 (08. 12. 31)		08年6月期 通期 (08. 6. 30)	09年6月期 第2四半期 (08. 12. 31)
流動資産合計	4,748	4,812	流動負債合計	1,180	1,137
現金及び預金	2,930	① 1,095	買掛金	504	459
売掛金	1,186	1,157	一年内返済予定の 長期借入金	405	405
有価証券	—	① 1,997	未払法人税	42	53
商品及び製品	388	268	その他	228	218
その他	255	304	固定負債合計	1,634	1,426
貸倒引当金	△ 12	△ 10	長期借入金	1,620	1,417
固定資産合計	4,278	② 3,041	長期設備関係未払金	14	9
有形固定資産	3,663	② 2,218	株主資本合計	6,079	5,171
無形固定資産	91	77	評価・換算差額等 合計	—	△ 5
投資その他の資産	523	745	新株予約権	20	0
			少数株主持分	112	123
			純資産合計	6,212	③ 5,289
資産合計	9,026	7,853	負債純資産合計	9,026	7,853

(単位:百万円)

	08年6月期 第2四半期	09年6月期 第2四半期
営業活動CF	△ 575	461
投資活動CF	△ 791	△ 291
財務活動CF	739	△ 205
現金及び現金同等 物の四半期末残高	2,152	2,894

【 キャッシュ・フロー内訳 】

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
税金等調整前四半期純損失 △1,095百万円
減価償却費 249百万円
減損損失 1,223百万円
たな卸資産の減少 109百万円
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
有価証券の取得 △198百万円
有形固定資産の取得 △56百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
長期借入金の返済 △202百万円

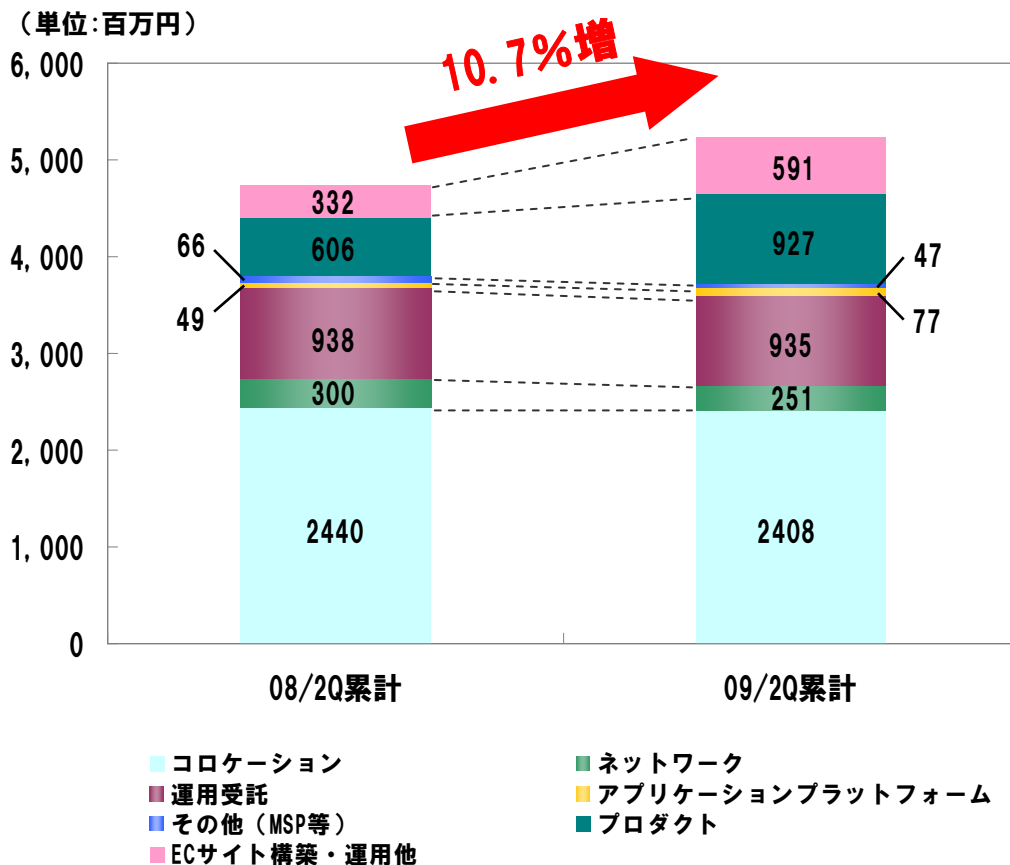
- ①有価証券の取得による減少 ②減損損失を計上したことによる有形固定資産の減少
③四半期純損失の計上による減少

サービス別売上

サービス別売上

08/2Q累計売上高 **4,734**百万円 → 09/2Q累計売上高 **5,239**百万円

※売上高は内部振替調整前の数値にて表記



《コロケーション》
未稼働ラックの稼働予定時期が当初予測より遅滞
※参考 07/12: 1903ラック 08/12: 1862ラック

《ネットワーク》
接続サービス契約帯域減少に伴う月額売上減少

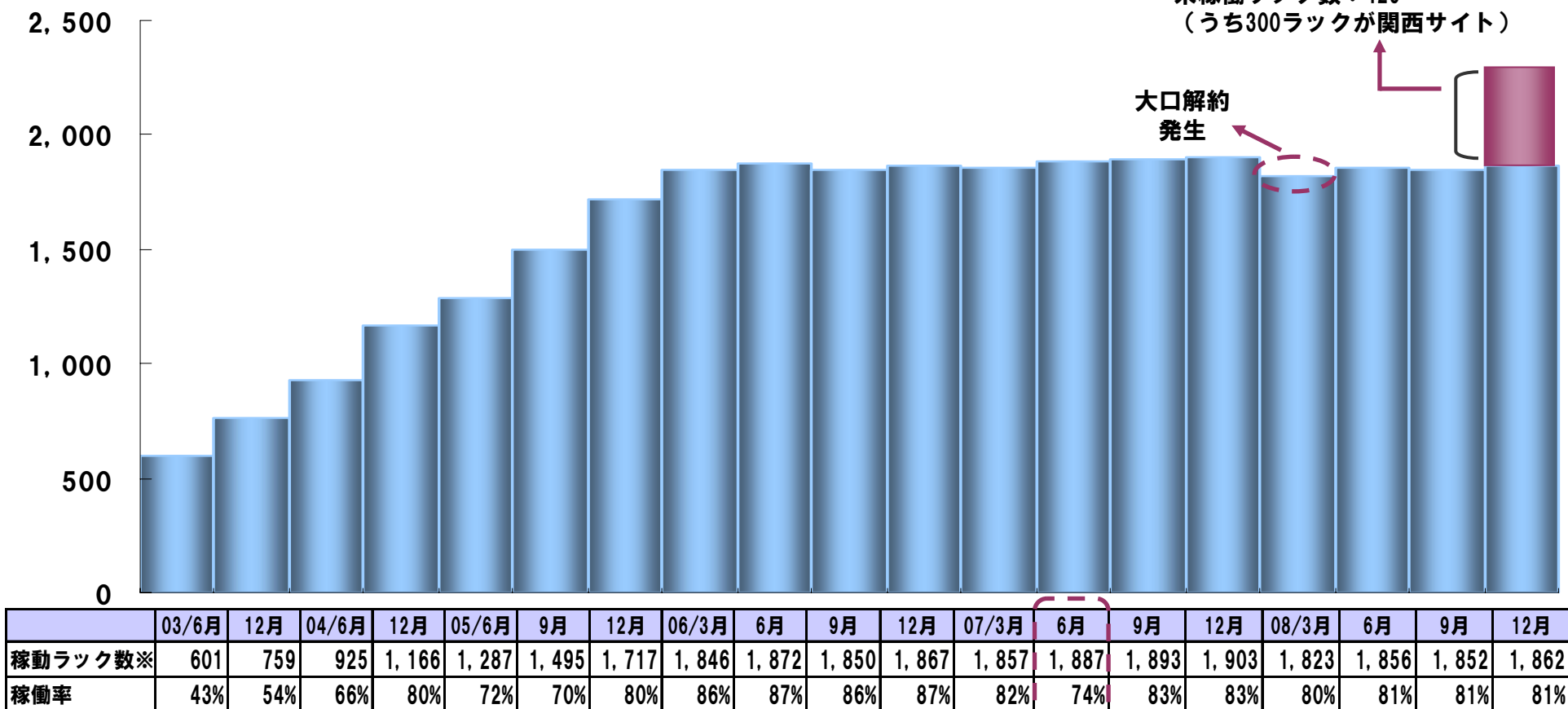
《運用受託》
08/2Q累計は物販販売の実績あり
※月額利用料は増加 (前年同期比19.5%増)

《プロダクト》
ISILONシリーズ機器好調 (前年同期比53.0%増)

《ECシステム構築・運用他》
アパレル企業向けECシステム構築支援・運用サービスにおいて、新規顧客獲得・既存顧客へのEC販売額増大

稼働ラック数推移

(単位:ラック)



未稼働ラック数：429
(うち300ラックが関西サイト)

大口解約
発生

関西サイト開設

※稼働ラック数：当社第1・第2・第3・関西の4箇所のデータセンターにおいて、顧客が利用しているラックの数（運用受託除く）

Eコマースプラットフォーム事業

◆ECシステム構築・運用

アパレル企業向けECシステム構築支援・運用サービスにおいて、新規顧客獲得・既存顧客へのEC販売額増大（08/12月末時点：31サイト構築）

< 構築例 >



◆サービスラインアップ追加

<アウトレットサイト>



海外ブランドの正規商品をアウトレット販売するサイト運営を三井物産と協力し展開（※ビービーエフは販売業者）

【販売までの流れ】



関西サイト減損について

◆関西サイト開設

2007年6月に関西サイト開設 ⇒ 大阪市内に300ラック規模

<設立理由>

- ① データセンター市場の需要伸張
- ② 利便性を重視する関西圏の顧客層取り込み
- ③ 災害やシステム障害などが発生した場合、事業継続を担保するディザスタ・リカバリーサイトとしての活用



関西サイト内部

◆販売方法

- ① 大口顧客の獲得
- ② 小～中規模顧客案件の獲得による積み上げ
- ③ オリックスと連携した販売活動

◆昨今の金融不安により関西地区の経済状況が一段と悪化

⇒ 市場価格が一層下落

◆当社販売価格と市場価格で乖離があり、今後市場価格が回復する見込みは薄い



将来において、設備投資の回収が困難の見込み

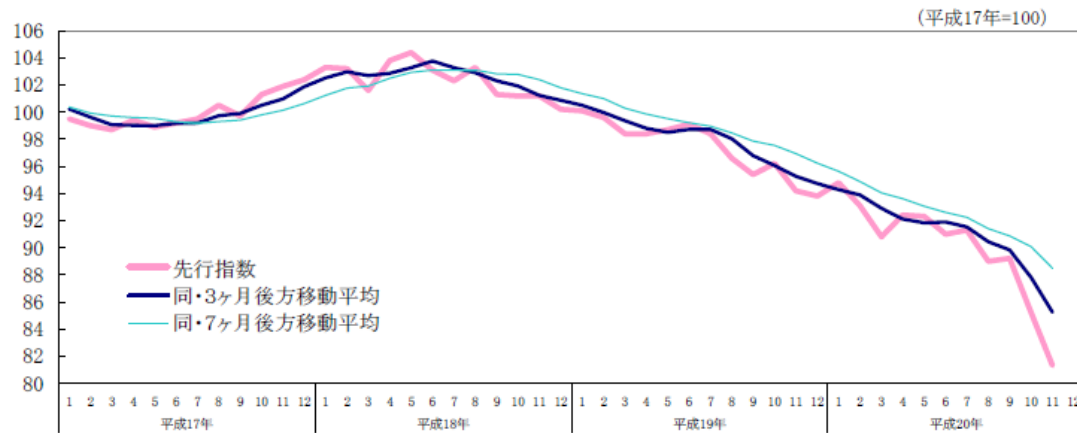
**固定資産の減損に係る会計基準に基づき
減損損失1,223百万円の計上**

※減損損失は全て会計処理上のものであり、これによる現金支出はなし

今後の展開方針

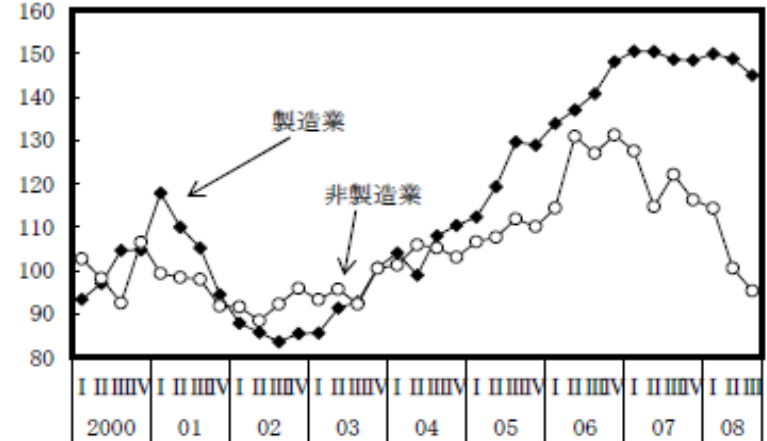
経済環境

① 先行指数の推移



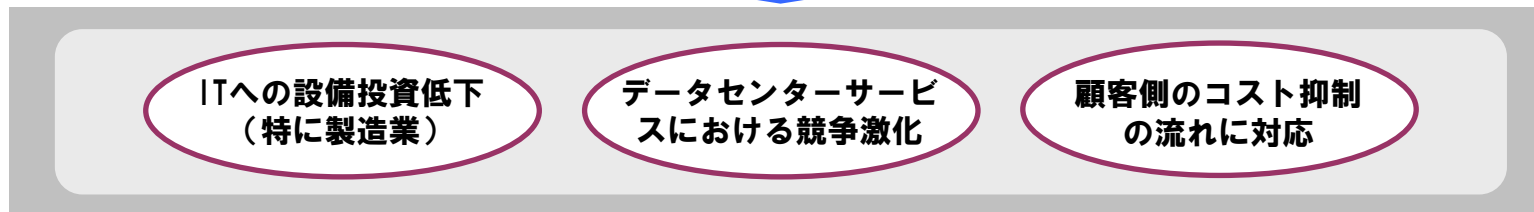
※内閣府景気動向指数より

(2000年=100) 製造業・非製造業の設備投資 (実質)



※経済企画庁月例経済報告より

不安定な経済環境がBBTowerへ及ぼす影響



BBTowerを取り巻く市場環境は一層厳しくなる見込み

通期業績予想修正

【連 結】

(単位:百万円)

	(参考) 2008年6月期	2009年6月期		
	通 期	当初予想 (08/8/12発表)	今回予想 (09/2/12発表)	増減率
売 上 高	9,783	11,350	10,610	△6.5%
営 業 利 益	358	400	260	△35.0%
経 常 利 益	351	380	240	△36.8%
当 期 純 利 益	191	170	△ 860	—

設備投資や景気の冷え込みが長期化・深刻化することが予測される



データセンターサービスにおける競争激化および価格低下圧力
製造業向けプロダクト販売の伸び悩み

① 地場企業との連携

⇒ 関西地区の地場企業と連携した活動展開

戦略的・効果的な事業展開を行い、共生・発展を図る

② 戦略的販売価格見直し

⇒ 市場価格に対して競争力のある販売価格を提案



早期の顧客獲得を実現

◆コンピュータプラットフォーム

- ・ 既存データセンターの稼働率向上
- ・ アライアンスの積極的推進
⇒ ソリューションの拡大、ネットワークサービスの競争力強化
- ・ ISILON ⇒ 新たな成長分野を開拓し、売上増加を図る
(主な既存顧客分野：ゲーム業界・映像配信事業者・製造業者)
新プロダクト選定
- ・ 電気代／販管費等、徹底したコスト削減

◆Eコマースプラットフォーム

好調なEC市場において、新ブランドの更なる獲得

◆組織改革

マーケティング / 事業戦略 / 営業サポート体制の強化

参 考 资 料

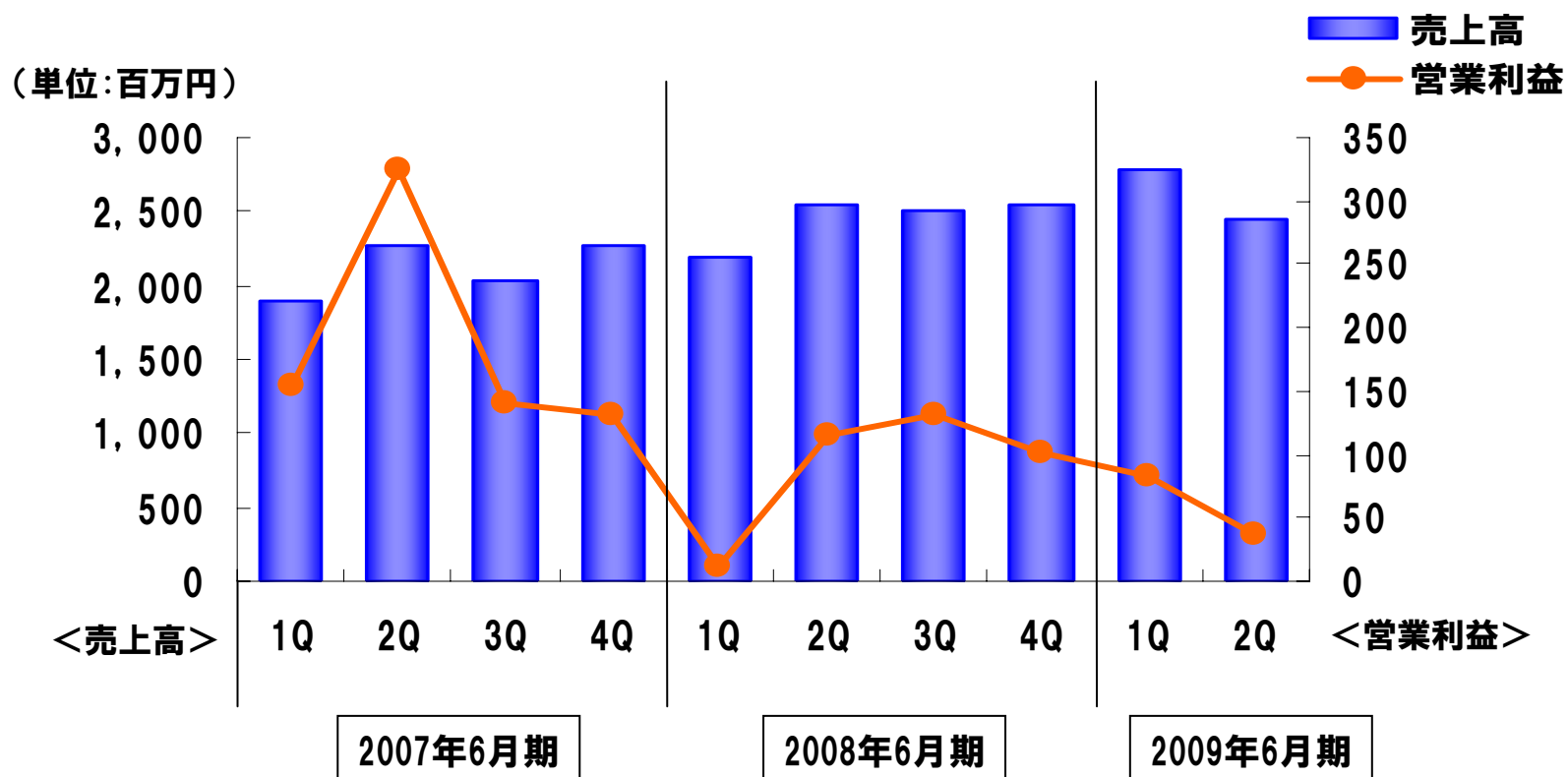
会社概要

(2008年6月末現在)

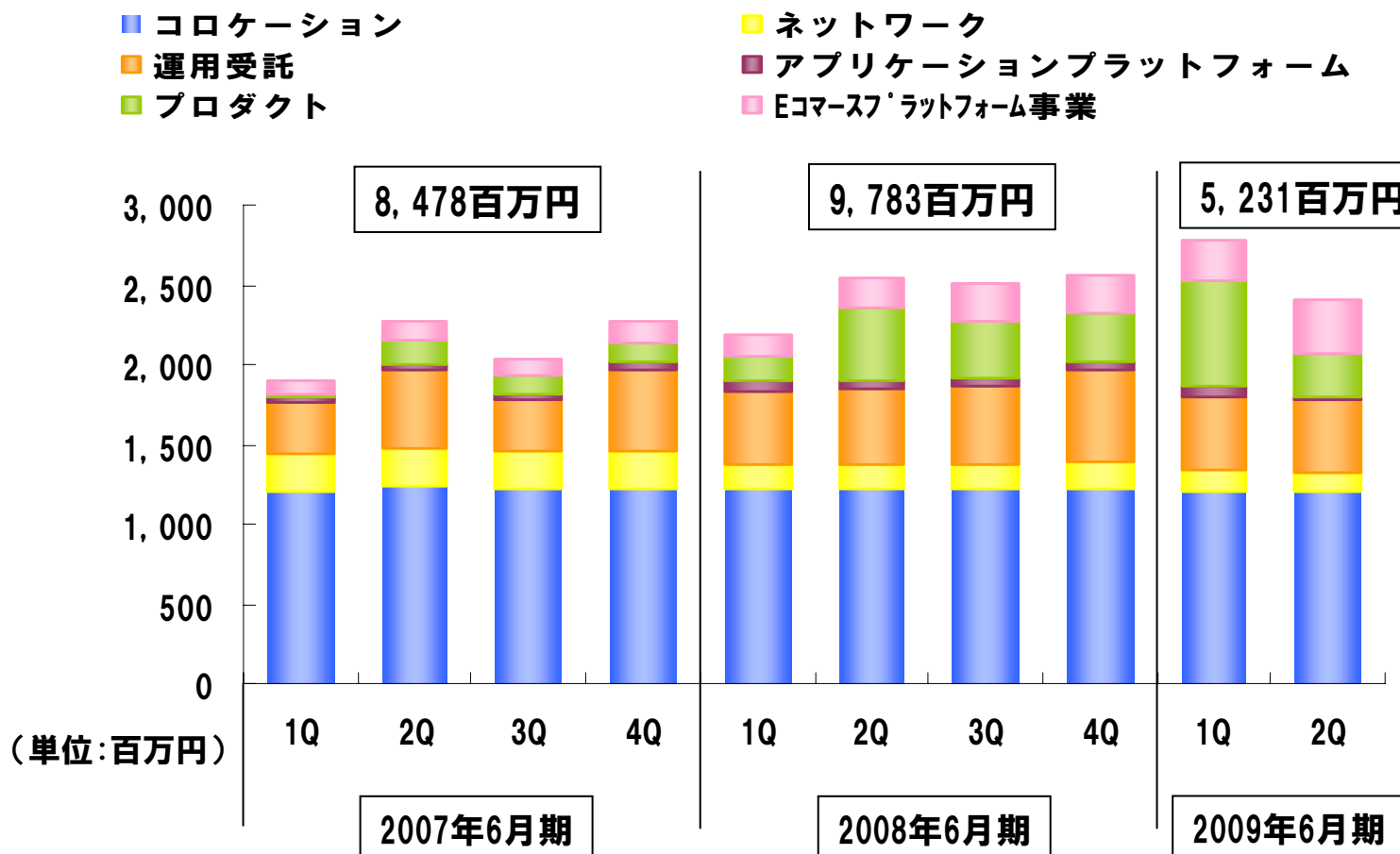


会社名	株式会社ブロードバンドタワー
設立	2000年2月9日
所在地	東京都港区赤坂4丁目2-6 住友不動産新赤坂ビル7F
資本金	2,245百万円
事業内容	コンピュータプラットフォーム事業 Eコマースプラットフォーム事業
代表者	代表取締役執行役員社長 大和 敏彦
売上高	97.8億円
発行済株式総数	91,105株 ※自己株式6,880株を除く
株主数	6,433名
従業員数	87名

四半期毎の売上高・営業利益



四半期毎のセグメント別売上高



当社 I R に関するお問い合わせ
コーポレートプランニング室
広報 I R
TEL : 03-5573-8172



<http://www.bbtower.co.jp/>

本資料は、2009年6月期第2四半期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2008年12月末日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証しまたは約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。